

平成 30 年度 事業報告

先頃景気後退の局面に入ったと報じられましたが、これまで我が国の経済は緩やかな回復基調が続いており、有効求人倍率が全ての都道府県で 1 倍以上となるなど、雇用情勢は大きく改善しています。一方で、人口減少が急速に進む中、依然として東京一極集中の傾向が続き、地方においては、あらゆる分野で労働力不足が深刻化するなど、将来にわたって住み続けられる地域づくりが求められています。

また、シルバー人材センターに対する地域社会の需要はますます増大しており、生涯現役社会の実現に向けて、シルバー人材センター事業が大きな役割を担うことが期待されています。

このような状況の下、公益社団法人宮崎県シルバー人材センター連合会(以下「連合会」という。)と各シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、平成 30 年度も「第四次中期計画」に基づき、相互に連携・協力して事業推進に取り組んできました。

しかしながら、平成 30 年度の事業実績は、主要指標である会員数、就業延人員とも前年度より減少し、契約金額も、派遣事業の伸び(対前年度比 16.7%増)はあるものの全体としては 30 億円を下回る結果となりました。特に会員数については、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)の「第 2 次会員 100 万人達成計画」に基づく取組がスタートしたにもかかわらず、相当数の減少(▲248 人、対前年度比 4.3%減)となりました。

については、喫緊の課題である会員拡大に向けて、連合会とセンターが一体となって最大限努力していく必要があります。

《 過去 5 年間の推移 》

項 目	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	
会員数 人	5, 840	5, 819	5, 852	5, 773	5, 525	
就業率 %	請 負	87.7	87.1	84.9	83.2	84.2
	派 遣	59.2	63.8	61.8	61.4	60.5
就業延人員 人日	585, 120	581, 555	583, 639	575, 452	558, 238	
契約金額 百万円	2, 984	2, 973	3, 012	2, 973	2, 960	

個別の事業実施状況は、次のとおりです。

1 普及啓発事業

広く県民にセンターの理念や事業内容を周知し、シルバー事業への理解と参加を求めるため、機会あるごとに普及啓発活動に取り組みました。

特に、要望活動については、連合会と連動して、各センターも関係市町に行

っていただきました。また、派遣事業の業務拡大に関する県への要望も実施しました。

さらに、新規事業として、連合会と14のセンターのホームページのリニューアルを行い、より一層の普及啓発、センターの周知に取り組みました。

(1) 国、県等への要望・要請活動

実施日	要 望 内 容	要 望 先
8月10日 8月20日	○平成30年度（公社）全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議 ・「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターへの支援の要望 ○シルバー人材センター事業運営に関する要望（連合会独自） ・シルバー人材センターの活用推進 ・シルバー人材センター事業の運営基盤確立 ・随意契約による県発注事業の拡大 ・「収支相償」の取扱い ・介護予防・日常生活支援総合事業の取組	宮崎労働局長 県選出国會議員 県知事・関係部長 県議會議長
平成31年 3月22日	○シルバー人材センター等の派遣事業の業務拡大に関する要望	県知事

(2) 「シルバーの日（10月20日）」の普及啓発活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）」において、各センターと連合会で次の普及啓発活動、各種ボランティア活動等を集中的に行いました。

- ・ シルバーフェスタの開催、町民祭などのイベントへの参加
- ・ 公共施設、福祉施設等での、剪定、除草、清掃等の奉仕作業
- ・ 促進月間における参加会員延人数 3,875人

(3) 「生き生きシルバー人材センター物産展」の開催

センターの会員が持ち寄った季節の農産物や果物、会員の手作り工芸品等の販売を行いました。

今回は、10回目の開催を契機に、より多くの県民にセンターを知ってもらうため、場所を宮崎市若草通りアーケードに、開催日を土曜日に変更しました。

また、宮崎県シンボルキャラクター「みやざき犬」によるステージや、「シルバーよろず相談コーナー」を設け、シルバー人材センターの普及啓発活動を行いました。

なお、当日は河野知事が視察に見えられ、各センターを激励していただきました。

- ・ 日 時 平成 30 年 11 月 10 日（土）12：30～15：30
- ・ 場 所 宮崎市若草通りアーケード
- ・ 参加 S C 11 センターと連合会
宮崎市、延岡市、日南市、小林市、日向市、西都市、国富町、綾町
新富町、川南町、串間市、連合会

(4) 広報活動

① 各種広報・啓発資料の作成・配布

名 称	発行時期等	部 数 等
機関誌「連合会シルバーみやざき」 (第 30 号)	平成 31 年 1 月	10,000 部
シルバー人材センター事業の概要	8 月	800 部
宮崎県シルバー人材センター連合 会要覧	8 月	150 部
カレンダー	11 月	2,830 部 * センターとの共同印刷
全シ協機関誌 月刊「シルバー人材センター」	毎月 (年 12 回)	180 部 (=15 部×12 月) * 普及啓発配布用

② シルバー会員募集広告

- ・ テレビ・ラジオCM放映（センターと共同実施） 5 月～6 月

(5) ホームページの活用

広くシルバー人材センター事業の情報発信等を図るため、連合会と 14 のセンターのホームページのリニューアルを実施するとともに、連合会と各センターの情報の共有化等を目的にグループウェア機能の導入を行いました。

(6) S C 普及啓発事業等支援

平成 30 年度からの新規事業として、各センターと連合会が協力して行う会員増加等の取組の一環として、各センターが実施する普及啓発事業等に要する経費の一部を支援する事業を始めました。

- ・ 活用結果
 - ① 普及啓発事業等支援助成金 7 センターで活用
 - ② イベント支援助成金 3 センターで活用

2 就業開拓事業

(1) 高齢者活躍人材育成事業（国からの受託事業）

高齢者のシルバー人材センターでの就業の実現につなげるため、各センターと連携を図り、人手不足分野や現役世代を支える分野等での就業に必要な技能講習を、地域企業ニーズの動向、講習内容及び実施時期等に留意し実施しました。

平成 30 年度実績

- ・ 実施講習 5 分野

小売業接客・パソコン講習、レストラン調理補助講習

介護施設調理補助講習、介護施設等清掃講習

公共施設清掃講習、スイートコーン管理作業講習

公園施設管理補助講習、育児支援スタッフ講習

介護送迎運転者講習、生活支援スタッフ講習

- ・ 講習実績

講習数	受講者数 (うち新規 入会者数)	受講者の うち関連 就業者数	関連就業率 (受講した講習分野に関連 した分野への就業率)
23 回	211 人 (10 人)	148 人	70.1%

(2) 随意契約による発注要請

県・市町村からのセンターへの発注状況を調査し、県への要請活動（8月10日）の際に、センターへの「随意契約による発注拡大」について要望を行いました。

(3) 有料職業紹介事業の取組

臨時的かつ短期的又は軽易な業務への就業を希望する高齢者を対象として、公益社団法人 13 センターと連合会で有料職業紹介事業に取り組んでいます。

3 シルバー派遣事業

シルバー事業における適正就業、就労機会の拡大、自主財源の確保等のため、派遣事業への取組を推進した結果、平成 30 年度は、受注件数、就業延人員、契約金額とも対前年度比 10%以上の増加となりました。

また、派遣先事業所と派遣会員に対する就業時間の拡大に関するアンケート

調査の結果や、各センターの意向等を踏まえ、今後、派遣事業の業務拡大（週40時間）に取り組んでいくため、連合会として県への要望を行いました。

平成30年度派遣事業実績

（単位：件、人日、円）

実施事務所	受注件数	就業延人員	契約金額
宮崎市事務所	119	19,916	98,178,142
都城市事務所	32	4,084	20,594,737
延岡市事務所	19	3,603	14,781,316
日南市事務所	7	3,317	16,482,434
小林市事務所	35	5,483	29,260,095
日向市事務所	10	1,446	8,909,319
西都市事務所	4	154	936,964
えびの市事務所	12	2,454	12,618,397
三股町事務所	11	2,874	11,107,818
国富町事務所	24	2,359	11,503,047
綾町事務所	12	1,733	13,471,831
新富町事務所	7	1,040	5,564,818
川南町事務所	14	2,385	13,045,953
計	306	50,848	256,454,871
(対前年度比)	(112.1%)	(114.9%)	(116.7%)

4 安全・適正就業推進事業

「安全がすべてに優先する」ことを念頭に、会員及び職員の就業中やその途上における事故防止と安全意識の高揚に努めました。

しかしながら、平成30年度は、重篤事故3件（死亡事故2件と6か月以上の入院が見込まれる事故1件）が続けて発生し、このうち、派遣就業中の死亡事故（労災事故）に関し、宮崎労働基準監督署による現場調査等が実施され、連合会と当該センターに対し、改善措置の指導票が交付されました。

今後、このような重篤事故が発生しないよう、改めて会員の安全就業対策の強化に取り組んでいく必要があります。

なお、平成30年度も、安全・適正就業を推進するため、安全標語を募集するとともに、安全・適正就業研修会を開催しました。

(1) 安全・適正就業研修会

日 時：平成 30 年 7 月 24 日（火）13：15～16：15

場 所：宮崎公立大学交流センター 多目的ホール（宮崎市）

内 容

① 安全標語入賞者表彰式（応募総数 281 点）

最優秀賞 下沖 茂 氏（小林市 S C）

「一寸待て あわてる気持ちが 事故の元」

優秀賞 久保 須美子氏（都城市 S C）

奥本 幸男 氏（国富町 S C）

井上 正士 氏（新富町 S C）

② 研修会（参加者 87 名）

講話Ⅰ 「剪定・草刈作業の安全パトロールについて」

講師 一般社団法人 日本造園建設業協会 宮崎県支部

副支部長 中村 満義 氏

前支部長 徳地 信一 氏

講話Ⅱ 「高齢者の交通安全について」

講師 宮崎県警 交通企画課

(2) 安全・適正就業パトロールの実施

「連合会安全就業推進基本計画」に基づき、次のとおり安全・適正就業パトロールを実施しました。

- ・ 7 月期 門川町 S C、えびの市 S C、延岡市 S C、国富町 S C
- ・ 10 月期 小林市 S C、西都市 S C、串間市 S C

5 交流研修事業

センターの役職員等を対象に、最新のシルバー事業の動きを知り、業務改善、業務知識の習得・向上等を図るため、会議・研修会等を開催しました。

(1) 事務局長会議等

開催日	開催場所	内 容	出席者
7 月 4 日	宮崎公立 大学交流 センター 多目的 ホール	(講演) ・テーマ:「宮崎県における最近の雇用情勢と働き方改革について」 ・講 師:宮崎労働局 職業安定部長 山下 拓志 氏 (報告) ・内 容:「都道府県シルバー人材センター連合	34 名

		事務局長会議」 ・報告者：連合会事務局長 (意見交換) ・テーマ：「会員拡大等の課題について」	
8月31日 第2回事務 局長会議	ホテルセ ンチュリ ー宮崎 会議室	(議題) ・連合会・各センターホームページのリニューアルについて ・各センター普及啓発事業等助成について ・活き活きシルバー人材センター物産展の見直しについて ・派遣就業拡大(週40時間)に係るニーズ調査について	17名
12月12日 第3回事務 局長会議	宮崎市中 央公民館 小研修室	(議題) ・全国シルバー人材センター連合事務局長会議の報告について ・適正就業リストについて ・会員の安全就業対策等について ・会員の無免許運転事案その他について ・働き方改革について ・普及啓発事業等支援制度の活用について ・派遣就業拡大(週40時間)に係るニーズ調査結果について	17名

(2) 担当者会議・研修会

会議・研修 名	開催月日 開催場所	内 容	出席者
派遣運転会員 交通安全対策 説明会	4月19日 宮崎公立大 学交流セン ター 会議室	(議題) ・派遣運転会員の安全運転対策について ・教育訓練実施の方針について ・その他	19名
会計担当者研 修会	12月3日 宮崎公立大 学交流セン ター 会議室	(講義) ①年末調整について 講師：宮崎税務署法人課税第6部門 統括官 ②消費税軽減税率制度について 講師：宮崎税務署法人課税第3部門 調査官	27名
シルバー人材 センター実務 担当者会議	平成31年 2月14日 15日	(1日目) ・鹿児島市シルバー人材センターとの意見交換 テーマ：	42名

	宮崎市中央 公民館	① 会員拡大・特に女性会員の増加について ② 福祉・家事援助サービス事業等の取組 ③ 派遣事業（就業開拓等）の展開その他 （2日目） ・研修	
	宮崎県ソフト ウェアセ ンター	① ホームページの編集操作方法について ② 業務効率化ツール（グループウェア）の操作方法について	

6 調査研究事業

社会経済情勢・環境の変化に柔軟に対応し、シルバー事業の効果的な推進を図るため、調査・研究を行いました。

(1) 事業開発委員会

開催日	開催場所	内 容	出席者
平成 31 年 3 月 11 日	連合会 会議室	議事 ・派遣事業の業務拡大（週 40 時間）について ・派遣会員の有給休暇取得義務化について	7 名

(2) 安全就業推進委員会

開催日	開催場所	内 容	出席者
平成 31 年 3 月 11 日	連合会 会議室	議事 ・事故発生状況について ・安全衛生管理体制の強化について ・連合会による安全パトロールについて ・平成 31 年度安全適正就業研修会について ・安全標語の募集予定について	6 名

7 指導相談事業

国・県・全シ協との連携の下、シルバー事業の適正かつ効果的な推進を図るため、指導相談支援を行いました。

(1) 全シ協による訪問指導等の実施

本県における派遣事業に係る取組が不十分との理由から、全シ協による労働者派遣事業等に係る特別指導が実施されました。連合会への指導については、各センターが出席しての意見交換方式による集合指導が行われました。

- ① 連合会に対する特別指導（集合指導）
 - ・ 実施日 平成 31 年 2 月 7 日（木）
 - ・ 意見交換のテーマ：労働者派遣事業の推進及び適正就業ガイドラインに沿った業務運営
- ② 西都市 S C に対する特別指導
 - ・ 実施日 平成 31 年 2 月 8 日（金）

(2) 連合会による定期個別指導等の実施（11 月、12 月、3 月）

定期指導年間計画に基づき、都城市、日南市、小林市、西都市、えびの市、綾町、高千穂町及び日之影町の 8 センターで個別指導を実施しました。

(3) 宮崎労働局による指導調査（11 月）

シルバー人材センター事業の経理事務及び適正就業に係る事務指導が連合会及び 2 センター（都城市及び小林市）で実施されました。

この結果、労働者派遣就業に関する改善措置の指導票が連合会に対して交付され、報告期限内に是正を行いました。

(4) 公認会計士・弁護士による個別相談（随時）

連合会の会計事務指導と連合会を通じたセンターの個別事案について、顧問公認会計士事務所による相談・指導を実施しました。

また、センターの運営上の諸問題について、弁護士への個別相談を行いました。

8 高齢者スキルアップ・就職促進事業（国からの受託事業）

55 歳以上の就職を希望する高年齢者に対して、就職につなげるための一貫した技能講習、職場見学・体験、就職面接会等の就職支援・相談を行いました。

平成 30 年度実績

- ・ 実施講習

① 共通講習 6 分野

介護認知サポート講習、子育て支援講習
フォークリフト作業講習、パソコン基礎講習
調理アシスタント講習、清掃スタッフ講習

② 地域設定講習 3 分野

販売スタッフ・パソコン応用講習、施設警備スタッフ講習
農業スタッフ講習

・ 講習実績

講習数	受講者数	修了者数	雇用者数	就職率
32回	217人	① 208人	② 118人	②/① 56.7%

9 センター設置促進事業

センター未設置の都農町においては、当面、センター設置を見送ることとされたので、町からの要請があれば必要な支援をしていくこととしています。

10 関係団体との連携

関係行政機関、諸団体との連携を引き続き図りながら、連合会と各センターの円滑な事業運営の推進に努めました。

(1) 関係行政機関及び関係団体との連携

① みやざきシニア活躍推進協議会との連携

厚生労働省委託「生涯現役促進地域連携事業」を行うため、宮崎県、県内経済団体、労働団体、関係団体で組織する「みやざきシニア活躍推進協議会」が設立され、当連合会が事務局を担当しています。

同協議会は平成29年8月から事業を開始し、生涯現役ひなたサロン（就業相談窓口）の開設や高年齢者就職面談会などを行っており、センターの会員増加を図るとともに、就業拡大にもつなげています。

② 経済団体等情報交換会議（公財）産業雇用安定センター宮崎事務所主催 平成30年9月14日 宮崎観光ホテル

(2) 全シ協との連携

① 定時総会

平成30年6月21日 東京都

② 会長会議

平成30年10月23日 東京都

③ 都道府県連合事務局長会議

第1回 平成30年5月31日 東京都

第2回 平成30年9月20日 東京都

第3回 平成31年1月17日 東京都

(3) 九シ協との連携

- ① 理事会
平成 30 年 6 月 8 日 福岡市
- ② 定期総会・臨時理事会・役職員研修会
平成 30 年 7 月 19、20 日 佐賀市
- ③ 事務局長会議
平成 30 年 11 月 15 日 福岡市
- ④ 九シ協職員研修会
平成 30 年 11 月 21、22 日 宮崎市
- ⑤ 会長会議
平成 30 年 11 月 29 日 福岡市
- ⑥ 九州各県連合（会）職員研修会
平成 31 年 2 月 22 日 福岡市

11 運営組織に関する事項

(1) 定時総会

- ・ 開催年月日 平成 30 年 6 月 19 日(火)
- ・ 開催場所 宮崎公立大学交流センター
- ・ 出席会員 20 団体
- ・ 会議内容 原案どおり可決決定
 - 議案第 1 号 平成 29 年度事業報告について
 - 議案第 2 号 平成 29 年度決算について
 - 議案第 3 号 理事及び監事の選任について
 - 報告第 1 号 平成 29 年度収支補正予算について
 - 報告第 2 号 宮崎県シルバー人材センター第四次中期計画における数値目標の変更について
 - 報告第 3 号 平成 30 年度事業計画について
 - 報告第 4 号 平成 30 年度収支予算について
 - 報告第 5 号 平成 29 年度シルバー人材センター事業統計について

(2) 理事会

開催年月日	開催場所	会議内容	出席理事
6 月 4 日 第 1 回 理事会	連合会 会議室	(議事) ・平成 29 年度事業報告について ・平成 29 年度決算について ・宮崎県シルバー人材センター第四次中期計画における数値目標の変更について ・理事及び監事の選任について	6 名

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度定時総会の運営について (報告) ・平成 29 年度収支補正予算について ・平成 29 年度シルバー人材センター事業統計について 	
6 月 19 日 第 2 回 理事会	宮崎公立 大学 交流セン ター	(議事) <ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長及び常務理事の選定について 	7 名
8 月 2 日 第 3 回 理事会	連合会 会議室	(議事) <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター事業運営に関する要 望について ・連合会事務局の移転について ・連合会ホームページのリニューアル等につ いて ・平成 28 年度剰余金の処理方針の変更につ いて 	7 名
9 月 10 日 第 4 回 理事会	連合会 会議室	(議事) <ul style="list-style-type: none"> ・特定費用準備資金の保有について ・平成 30 年度収支補正予算について ・シルバー派遣事業実施規程等の一部変更 について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・派遣就業拡大(週 40 時間)に関するニーズ 調査について ・会長、副会長及び常務理事の業務執行状況報 告について 	6 名
平成 31 年 2 月 19 日 第 5 回 理事会	連合会 会議室	(議事) <ul style="list-style-type: none"> ・派遣事業の業務拡大(週 40 時間)に関する 県への要望について ・平成 31 年度予算編成方針 ・職員給与規程等の一部変更について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長及び常務理事の職務執行状況報 告について 	7 名
平成 31 年 3 月 27 日 第 6 回	連合会 会議室	(議事) <ul style="list-style-type: none"> ・平成 31 年度定時総会の開催日及び場所につ いて ・特定費用準備資金(事務所移転費用準備資 	7 名

理事会		金)の精算及び特定費用準備資金(普及啓発事業積立資金)の一部変更について ・平30年度収支補正予算について ・定款の一部変更について ・平成31年度事業計画について ・平成31年度収支予算について ・連合会事務局長の退任及び採用について(報告) ・派遣事業の業務拡大(週40時間)に関する県への要望について ・平成31年度国からの受託事業の概要 ・平成31年度役員賠償責任保険	
-----	--	--	--

(3) 監事監査

監査日 平成30年5月22日(火)

場 所 連合会会議室

12 センターの事故発生状況

平成30年度にセンターで発生した事故件数(注)は、前年度に比べて9件増加し、70件となっています。

就業中・就業途上別にみると、就業中の事故が65件、就業途上の事故が5件です。

また、事故の型別に見ると、「転倒」が18件、「墜落・転落」が11件、「切れ・こすれ」が10件、「蜂等に刺され」が9件、その他が22件でした。

注：ここでいう事故件数は連合会独自調査データであり、シルバー保険適用の有無にかかわらず、通院・入院・死亡した事故発生件数です。